

どこでも部屋干し 壁かけものほし

取り扱い・組み立て説明書 NPH-8025/8025C共通

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用前に、この説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方で末永くご愛用ください。この説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

品質表示

- 外形寸法(約) 本体(一個当たり)/収納時: 幅7.5×奥行3×高さ31.5cm
使用時: 幅7.5×奥行31.5×高さ31.5cm
物干し竿/幅78.5~129.5×奥行3×高さ3cm
接続時: 幅153~254×奥行3×高さ3cm
- 構造部材 本体/AES樹脂 カバー/ABS樹脂
物干し竿/金属(スチール)

MADE IN JAPAN

【完成図】

組み立ての際、参考にしてください。

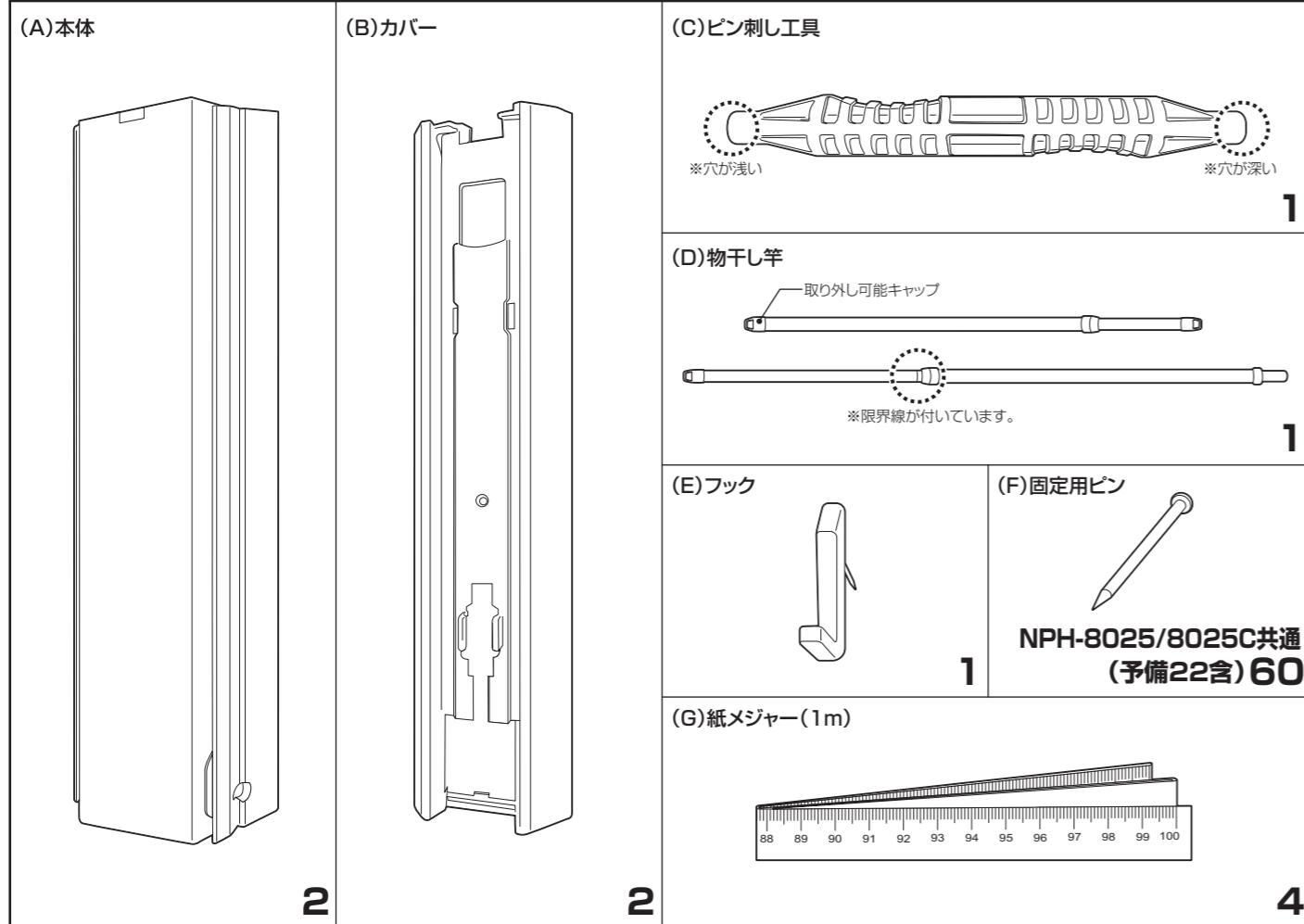


■ 本製品は一般家庭用の物干しです。
■ 下記の耐荷重の範囲内でご使用ください。
耐荷重: 10kg(竿全体)

設置上の注意

- 本製品の固定用ピンは石膏ボードの壁に使用できます。
石膏ボードの見分け方は画びようを刺し、抜いた時に白い粉がつくことが目安になります。
土壁・コンクリート壁には使用できません。
- 本製品は屋内用です。屋外には設置できません。
- フック及び固定用ピンは先端が鋭利になっています。取り扱いには十分ご注意ください。
- 壁面に固定用ピンが最後まで入ることを確認してから設置してください。
- 固定用ピンは1度刺した穴に再び刺さないでください。強度が保てない可能性があります。

部品明細



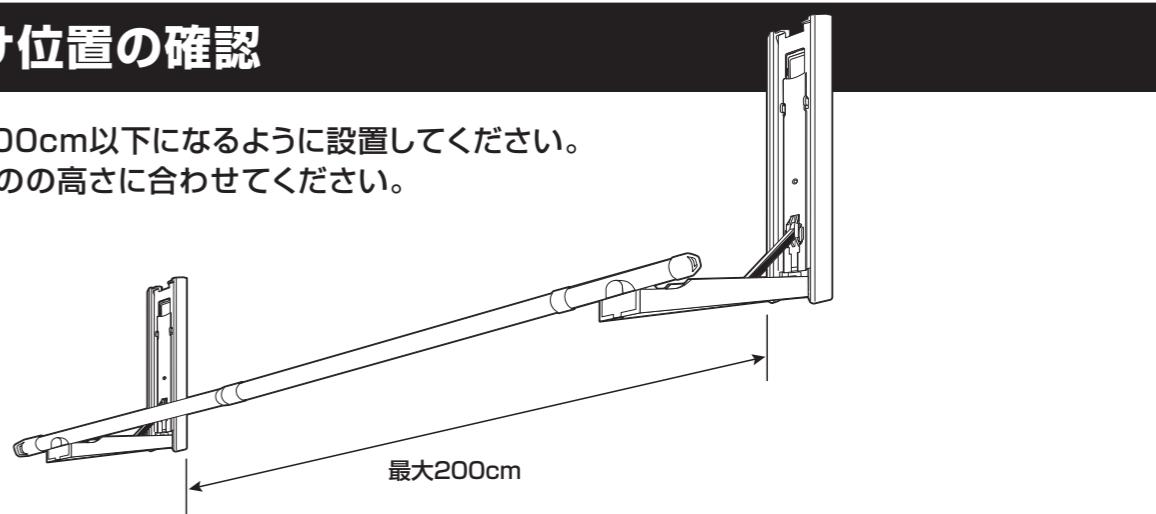
■組み立てる前に部品が揃っている事をご確認ください。

組み立て順序

■必ず2人以上で組み立ててください。

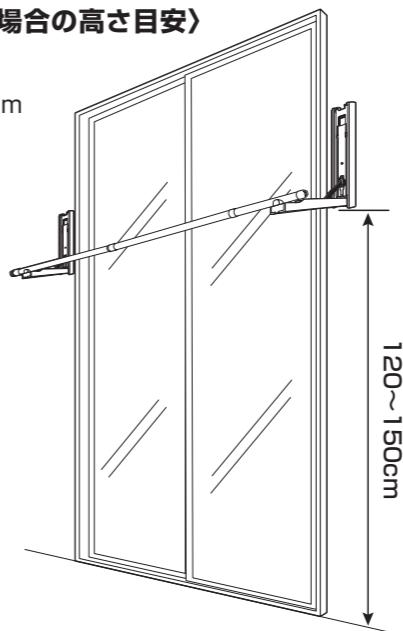
取り付け位置の確認

本体の間が200cm以下になるように設置してください。
高さは干すものの高さに合わせてください。



〈1段使用の場合の高さ目安〉

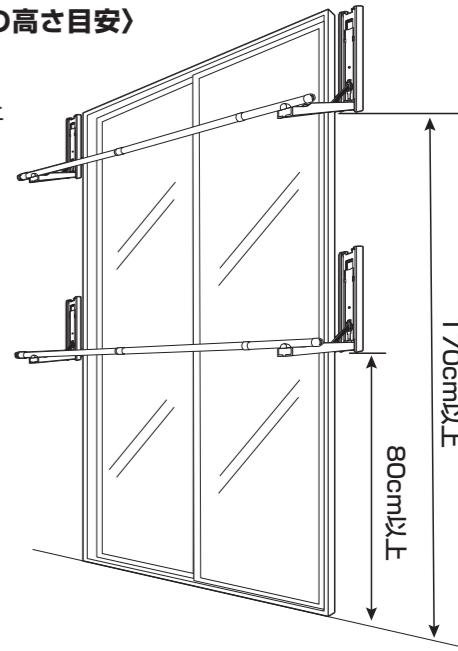
床面より
120~150cm



〈2段使用の場合の高さ目安〉

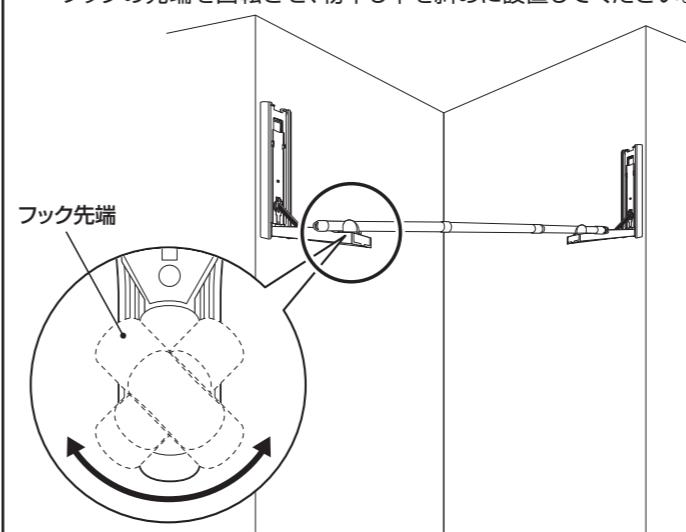
上段
床面より170cm以上

下段
床面より80cm以上



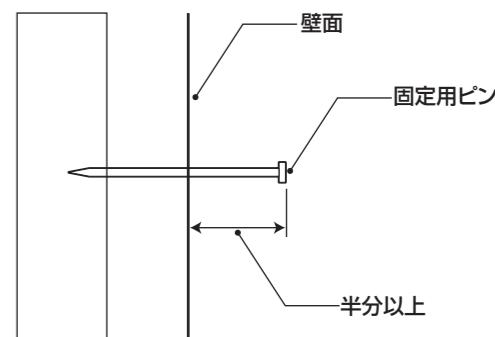
〈コーナーに使用する場合〉

本体は部屋の隅にも設置できます。
フックの先端を回転させ、物干し竿を斜めに設置してください。



〈壁面の確認〉

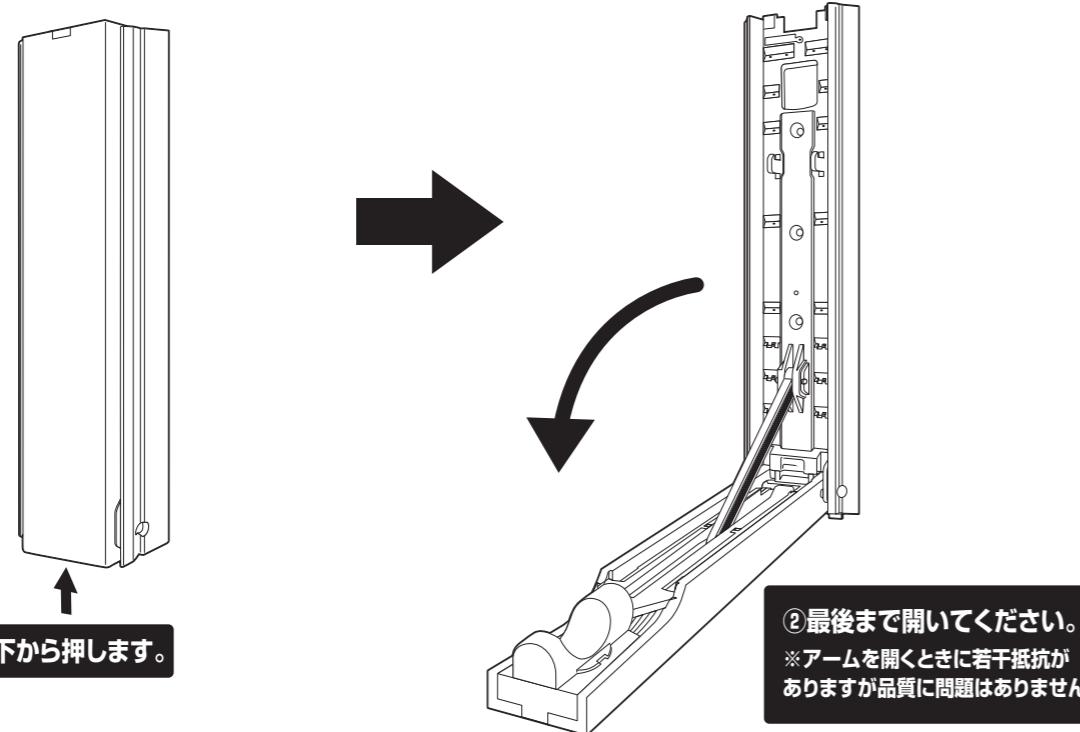
壁面に固定ピンを半分以上突き刺し、障害物などがない、きちんとピンが刺さるかを確認してください。
もし刺さらない場合は場所を変えてください。



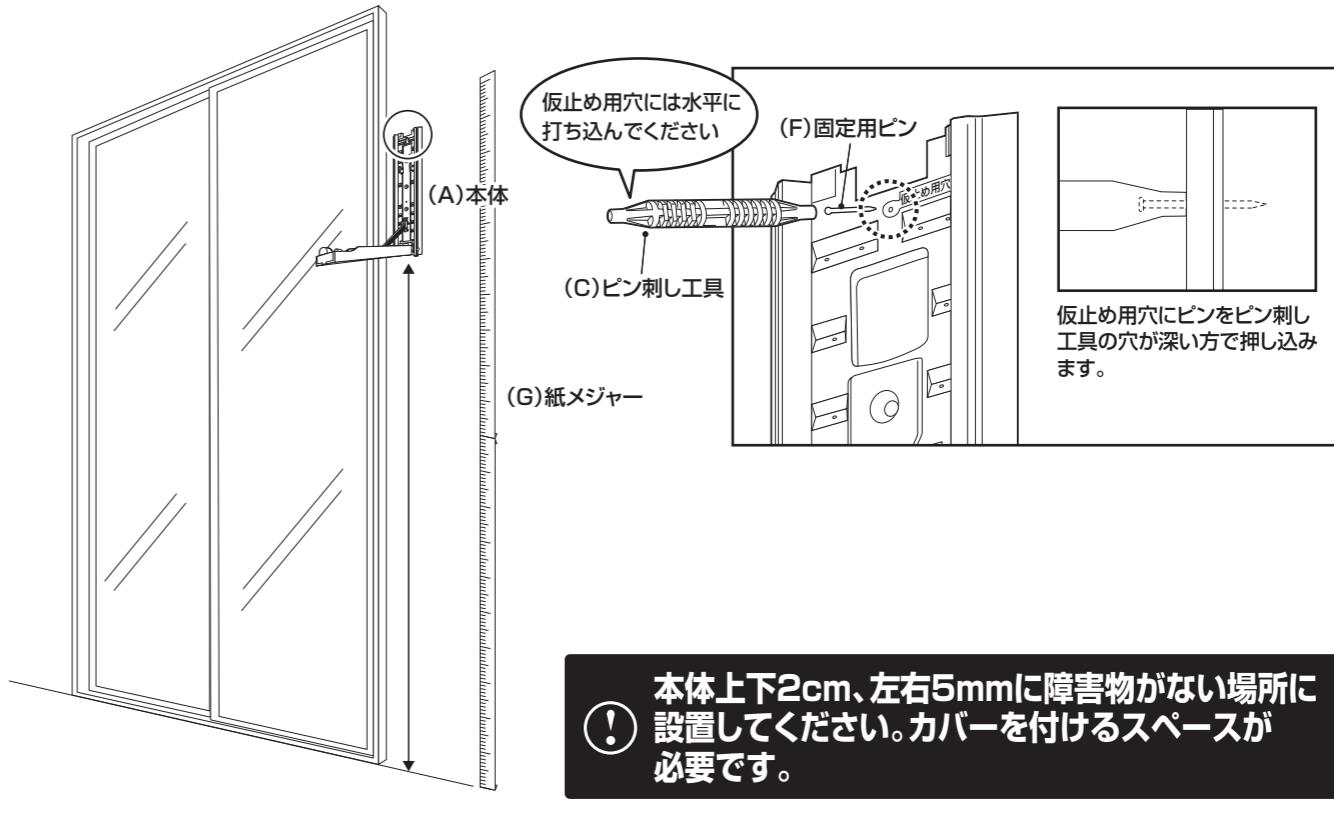
組み立て順序

■必ず2人以上で組み立ててください。

1 本体のアームを開きます。



2 本体の設置場所を決め仮止めします。

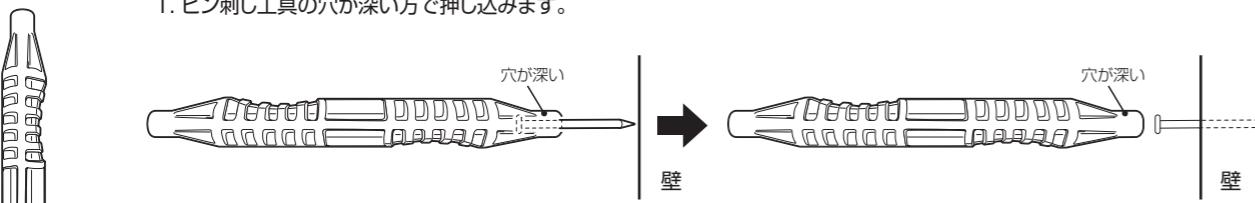


工具の使用方法

ピン刺し工具

■2回に分けてピンを刺してください。

1. ピン刺し工具の穴が深い方で押し込みます。

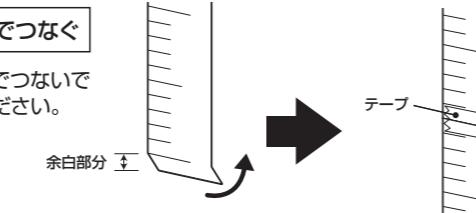


2. ピン刺し工具の穴が浅い方で最後まで押し込みます。

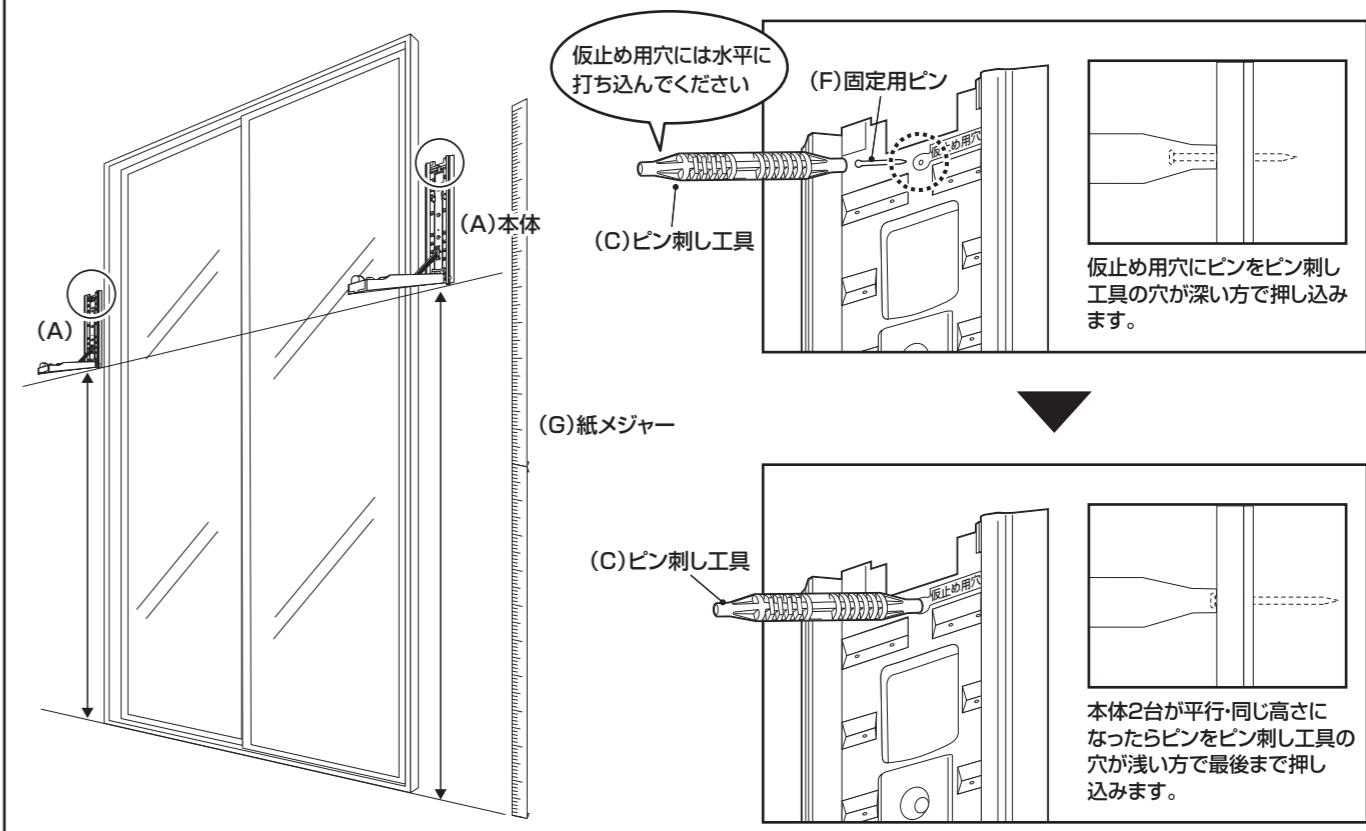


紙メジャー(1m)

メジャーの余白を折り、テープでつなぐ

※付属の紙メジャーを右図の要領でつないで
本体の位置を決める際お使いください。

3 本体2台の平行・高さを揃え仮止めします。

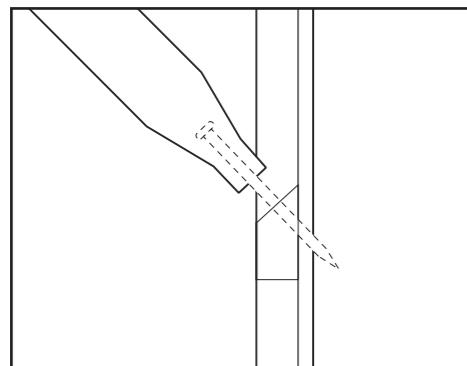


組み立て順序

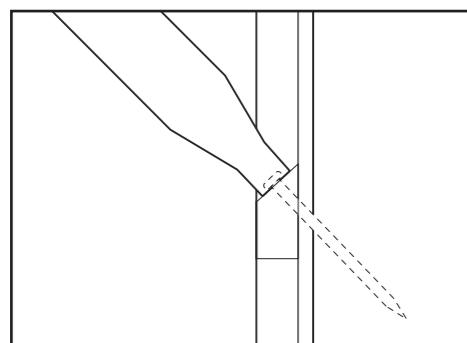
■必ず2人以上で組み立ててください。

4 ③で設置した本体を固定ピンで固定します。

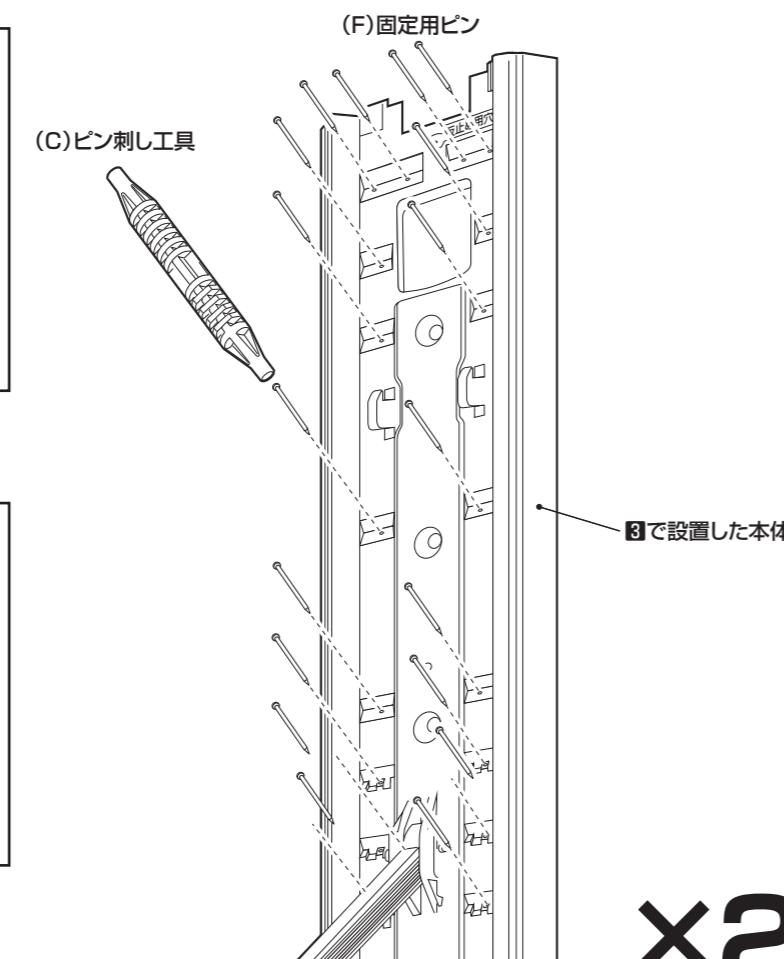
① 必ず本体1台に18本(仮止め含め19本)のピンを全て刺してください。



ピン刺し工具の穴が深い方で固定用ピンをピン穴に沿って斜めに押し込みます。

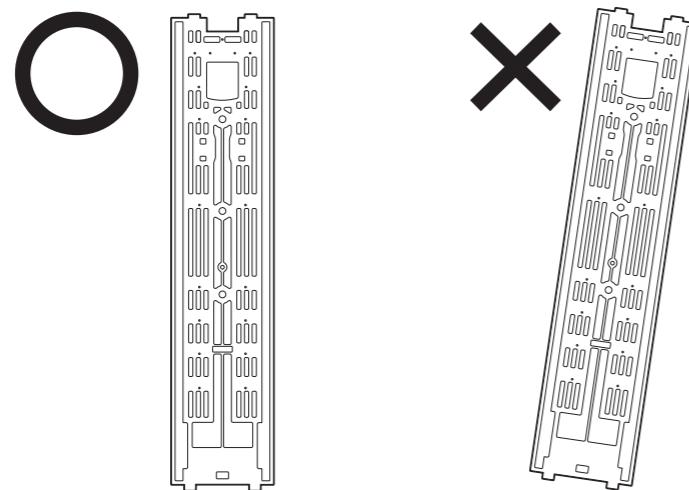


ピン刺し工具の穴が浅い方で固定用ピンをピンを最後まで押し込んでください。



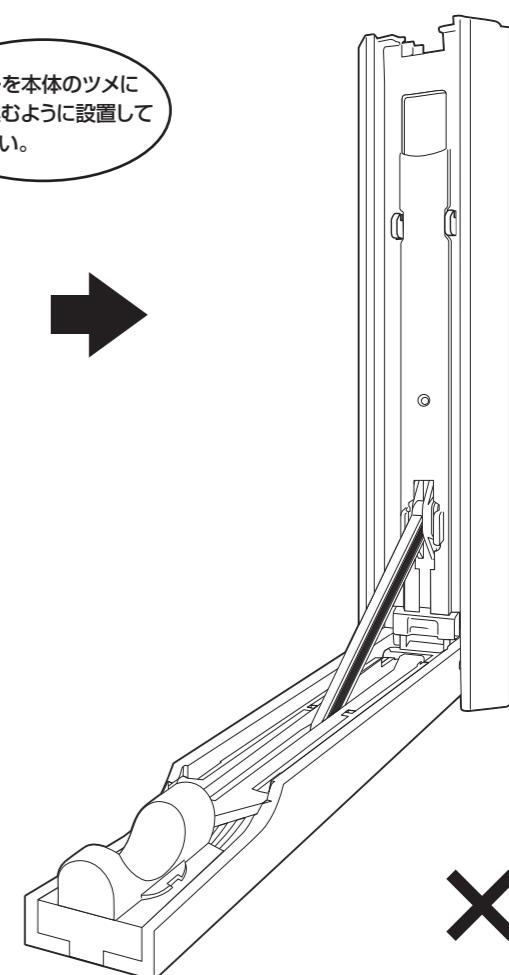
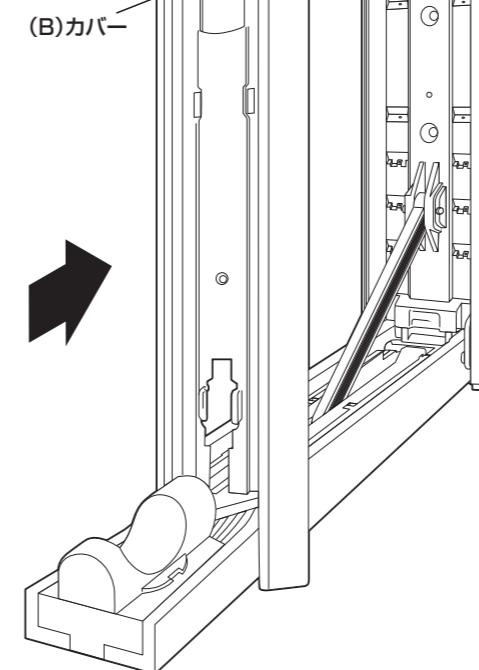
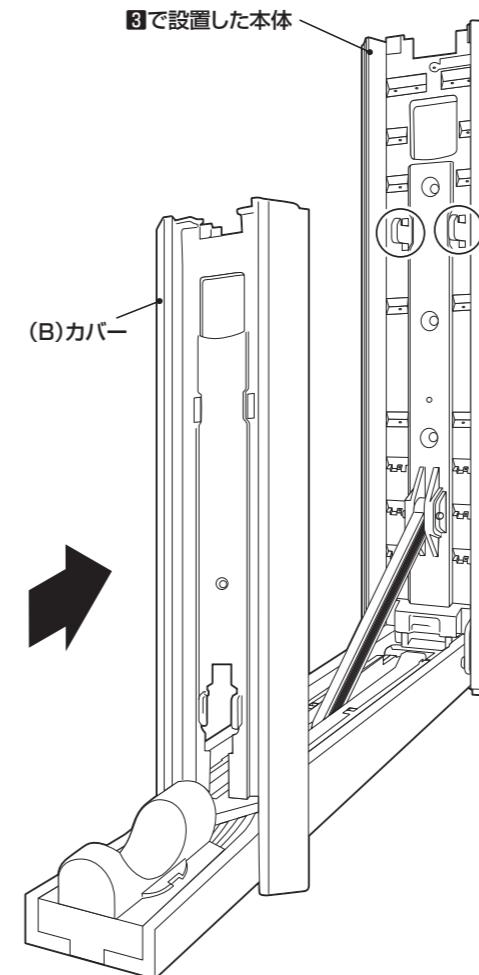
X2

② 本体に傾きがないか目視で確認して固定してください。



5 ④で固定した本体にカバーを取り付けます。

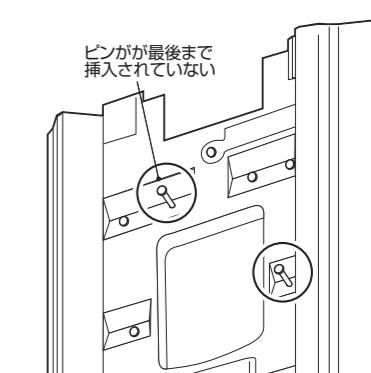
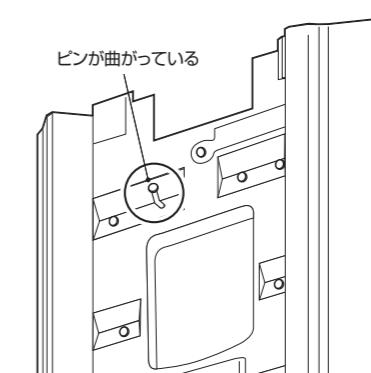
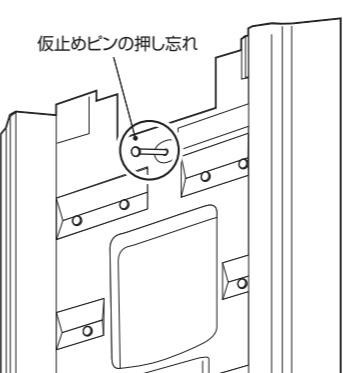
③で設置した本体
カバーを本体のツメに差し込むように設置してください。



X2

本体受けパーツのピンの状態をご確認ください。

ピンが挿入しきれていなかったり、曲がって飛び出したりしているとピンが本体に干渉しカバーが取り付けられません。
ピンが全て確実に挿入されていることをご確認ください。



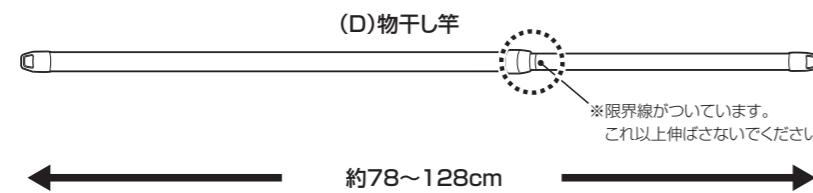
全てのピンが最後まで押し込まれていること、カバー・本体と壁にすきまや浮きがないことを確認してください。

組み立て順序

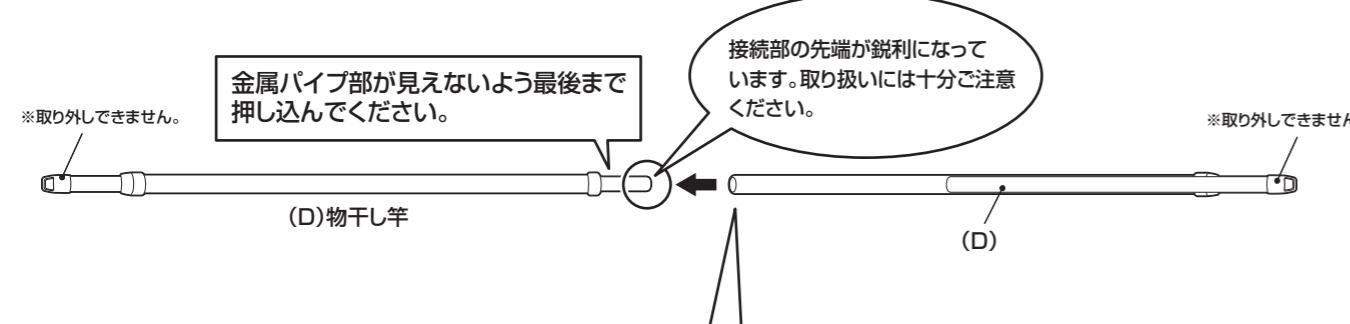
■必ず2人以上で組み立ててください。

6 本体に竿を設置します。

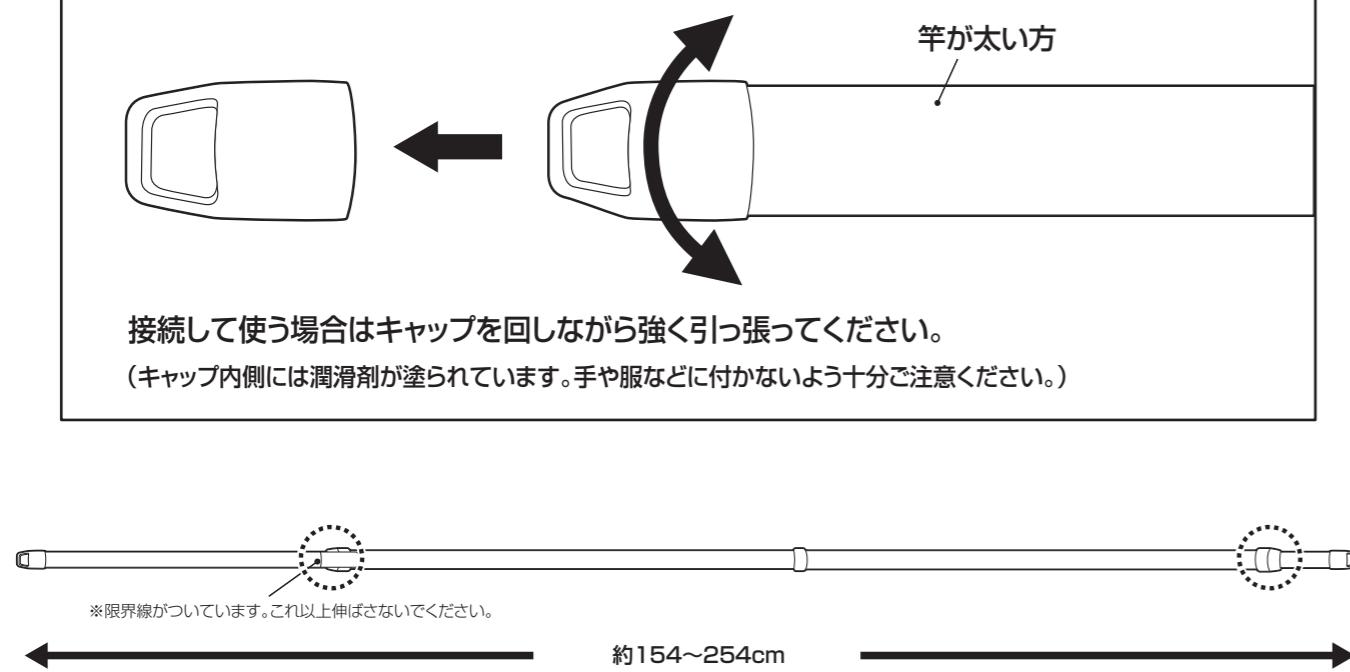
短く使用する場合



接続して使用する場合

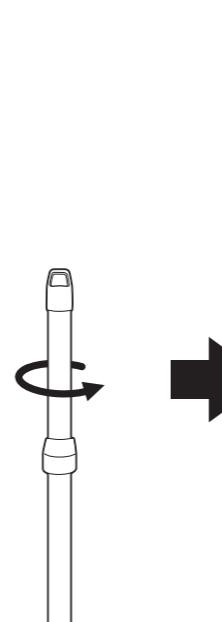


●竿が太い方のキャップは取り外しできます。

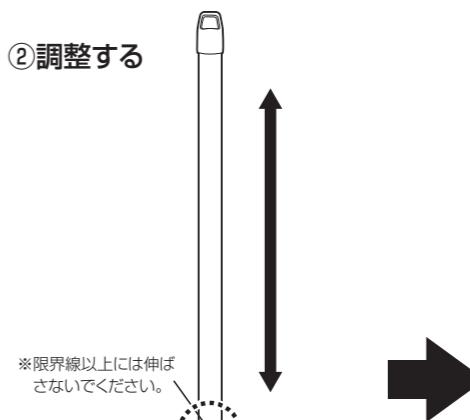


伸縮の方法

①緩める



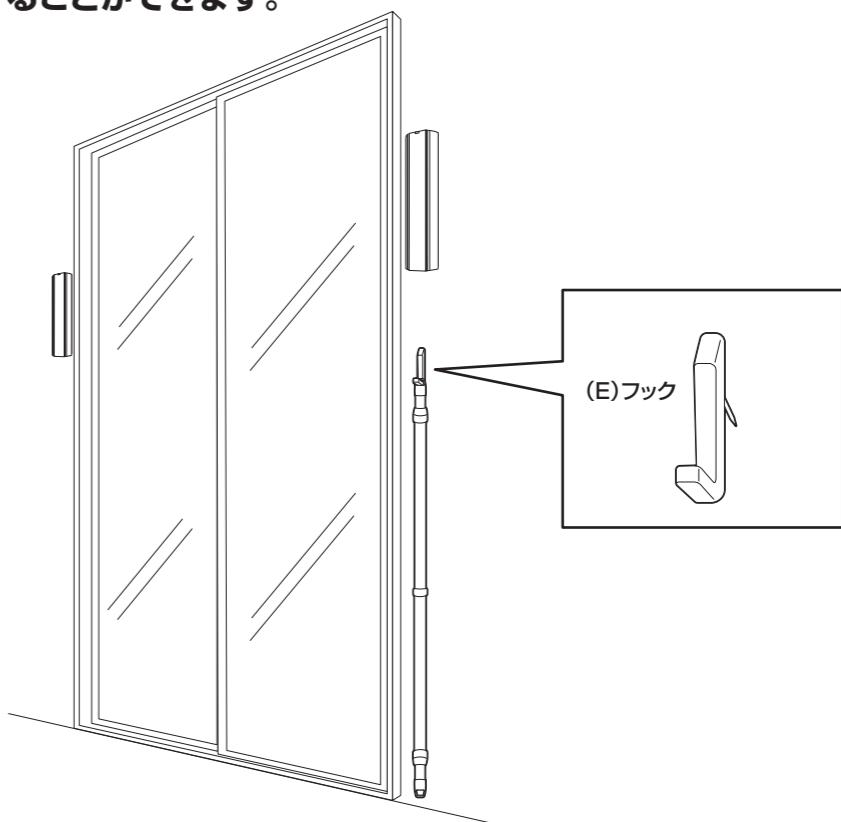
②調整する



③ロックする



(!) 使用の際は竿の伸縮部分がしっかりとロックされていることを確認してください。

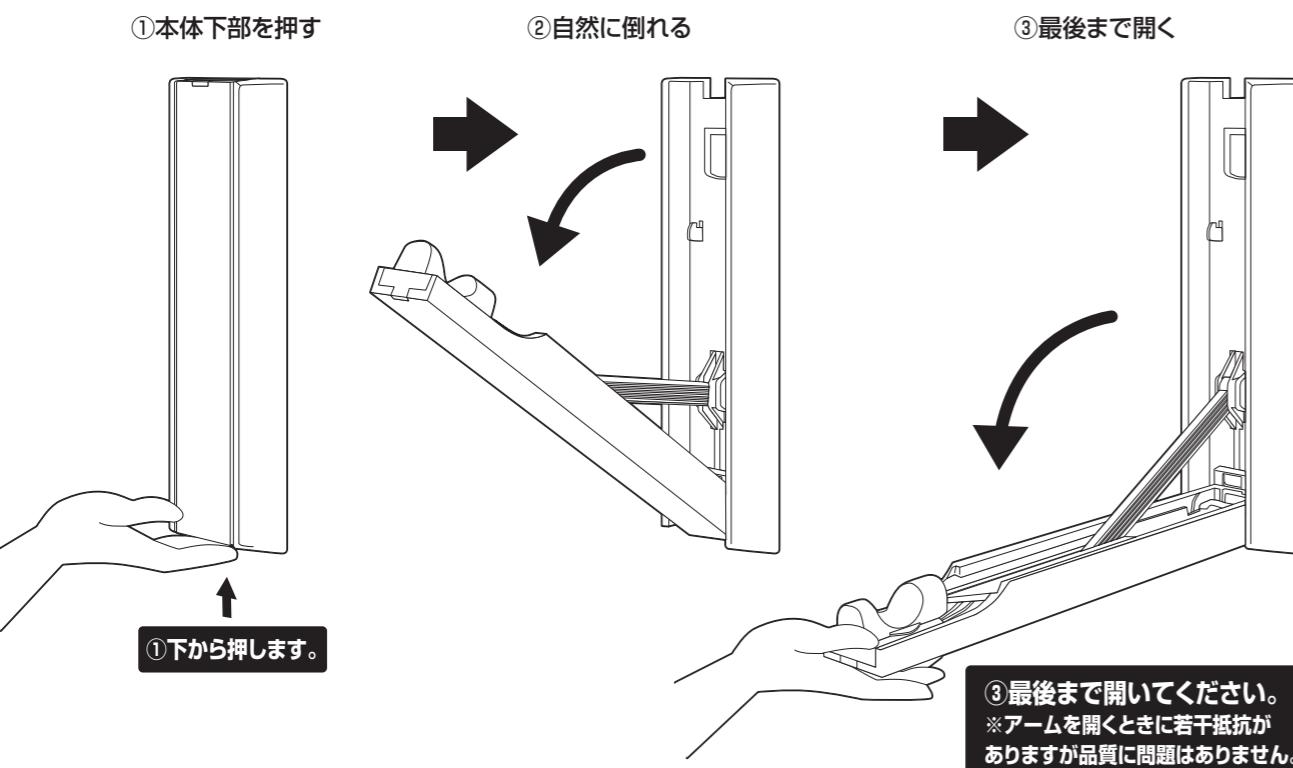
7 使わない時は竿を外し、アームを収納してください。
竿は付属のフックに掛けることができます。

組み立て順序

■必ず2人以上で組み立ててください。

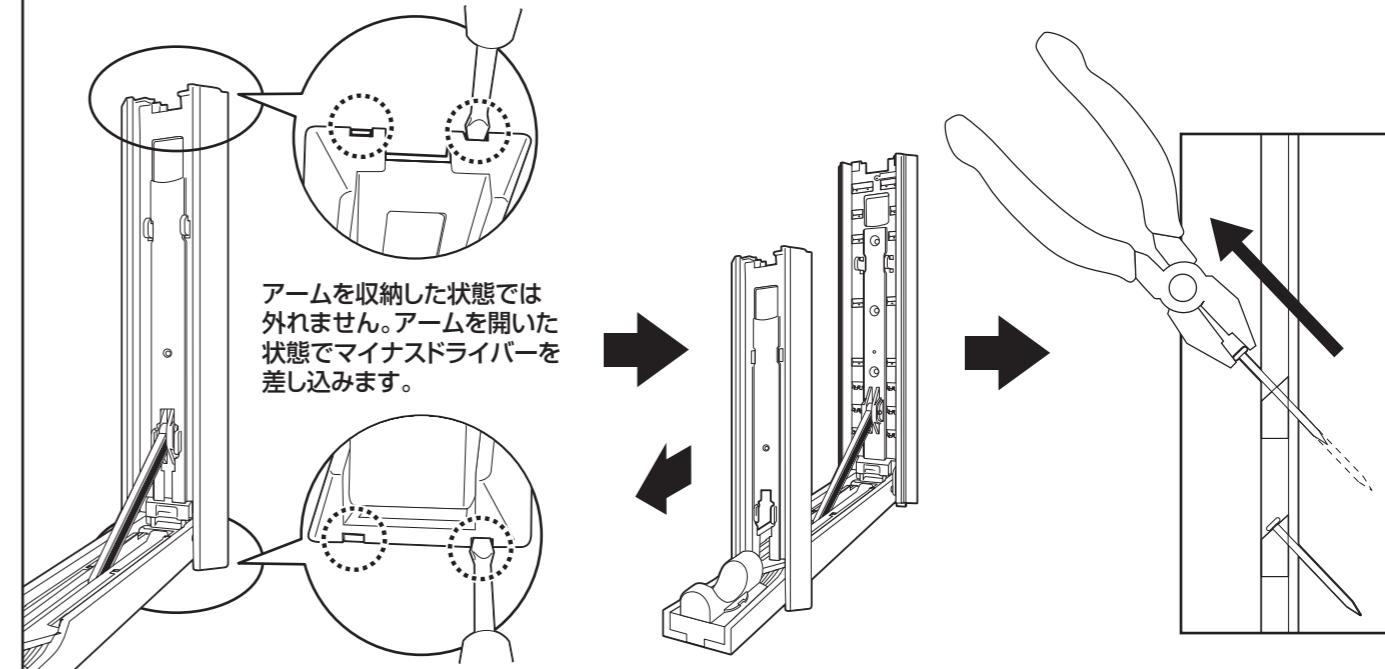
アームの出し方、収納方法

●アームの出し方

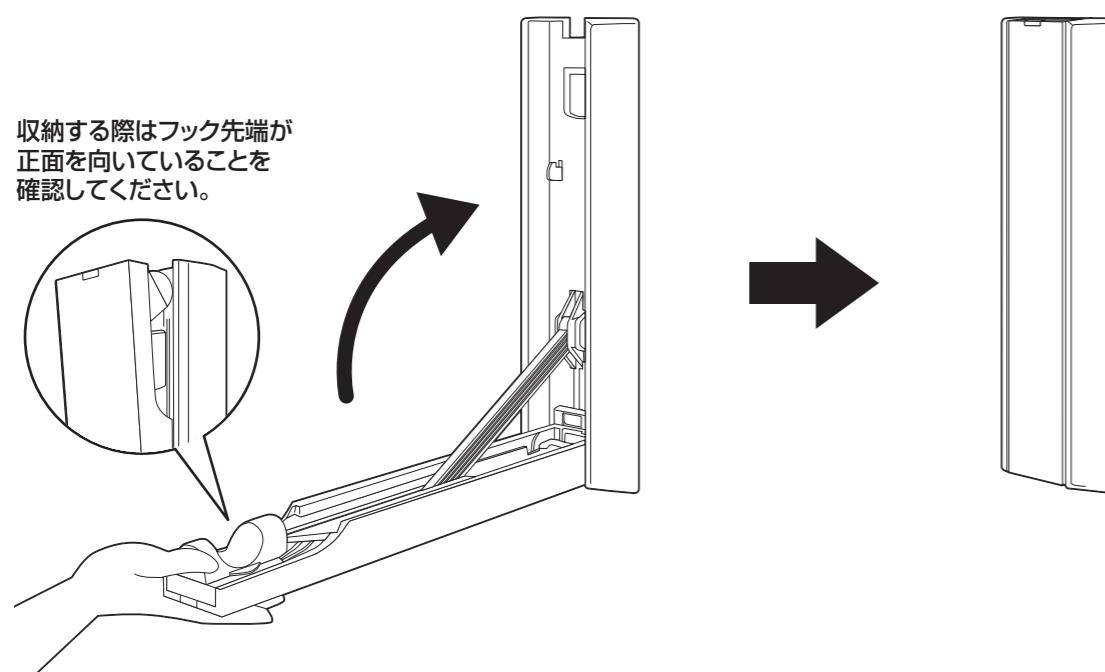


取り外し方

マイナスドライバー等を上下の窪みに差し込み、こじ開ける要領でカバーを取り外します。壁や本体を傷つけないよう十分ご注意ください。

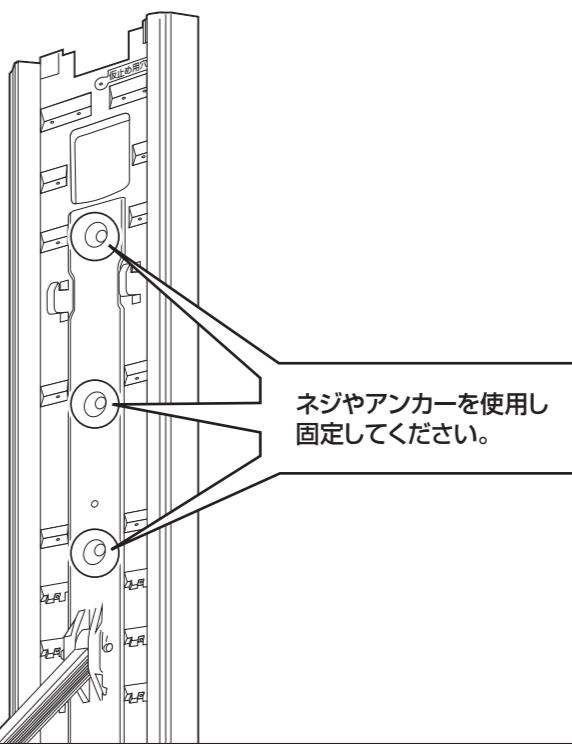


●アームの収納方法



しっかり固定したい場合や板壁・コンクリート壁に取り付ける場合

図の穴にネジやアンカーを使用し固定してください。
ネジやアンカーは壁材に適したものをお近くのホームセンター等で購入してください。



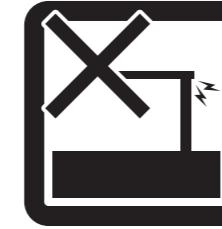
危険



家庭用ですので
業務用に使用し
ないでください



本来の用途以外
の使い方はしな
いでください



異常が生じたま
ま使用しないで
ください

警告



偏った荷重や過
度な荷重は掛け
ないでください



物品をのせたま
ま移動を行わな
いでください



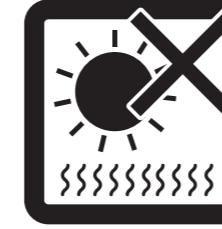
扉や引き出しを
同時にいくつも
開けて使用しな
いでください



製品にぶら下が
ったりしないで
ください



熱い鍋やヤカン
等を置かないで
ください



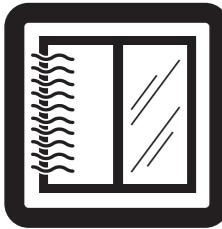
直射日光や高温
多湿な場所に設
置しないでくだ
さい



ストーブ等の火
気の近くには設
置しないでくだ
さい



分解・改造はし
ないでください



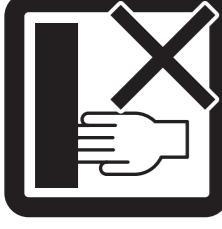
開窓の際は換気
に十分注意して
ください



各部の組み立て
がきっちりなさ
れている事をご
確認の上でご使
用ください



ロック機能があ
る製品はしつか
りとロックして
ください



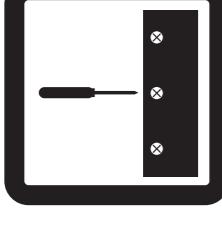
回転部や可動部
の指はさみ等に
注意してください



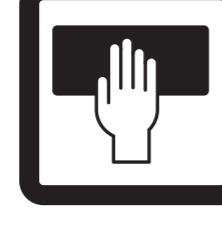
お子様が乗った
り、押したり、
遊んだりしない
ように注意して
ください



水平な場所に設
置してください



定期的にボルト
・ネジ類を締め
直してください



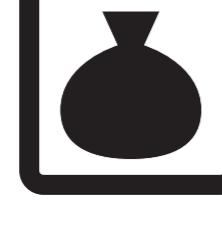
お手入れにはか
たく絞ったタオ
ル等をお使いく
ださい



水気のものをこ
ぼしたらすぐに
拭き取ってくだ
さい



お客様のお取扱
いの不注意によ
る破損等の補償
はいたしかねま
す



廃棄する際は居
住地域の処理法
に従ってください



本組立説明書を
許可無く転載す
ることは禁止し
ております

取扱い・組み立て説明書は大切に保管してください

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

1. 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合が
あった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。

2. 以下に該当する場合には、1の適用はできませんので予めご了承ください。

- (1)取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる
故障または損傷。
- (2)ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する
故障または損傷。
- (3)保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
- (4)一般家庭以外での使用（業務用での長時間使用等）による故障または損傷。
- (5)ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
- (6)ご使用の経年による消耗品の損傷。
- (7)火災・地震・落雷その他天変地異あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。
- (8)オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

当製品につきまして
ご不明な点がございました
ら右記までご連絡ください。

消費者窓口 フリーダイヤル

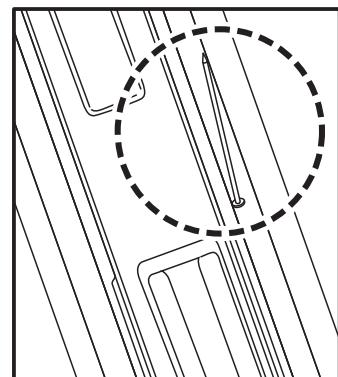
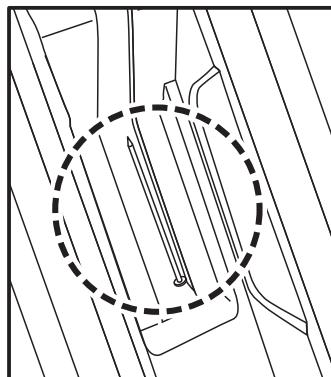
0120-069-060

■AM9:00～PM5:30 土・日・祝除く
発売元：株式会社 山善 家庭機器事業部

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。
※商品の仕様は予告なく変更する事があります。

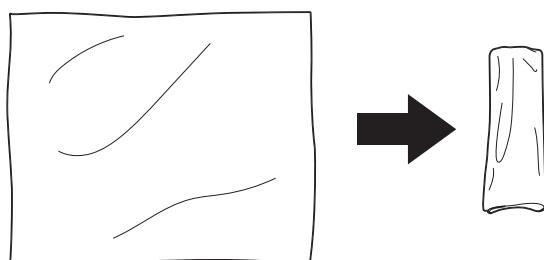
本体を固定ピンで固定する際のご注意

固定用ピンを刺す際ピンを落としてしまうと本体のミゾに入ってしまうことがあります。
この場合取り出すのが非常に困難です。

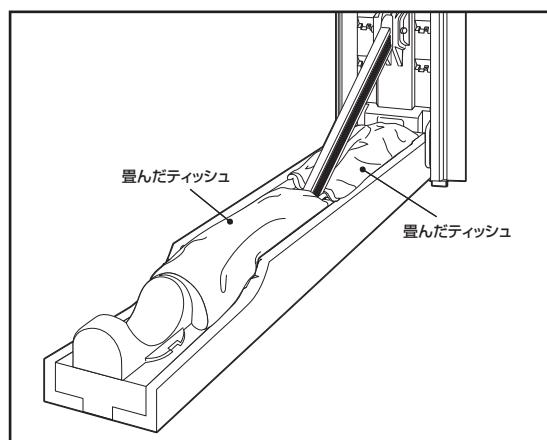


ピンを刺す際に下記要領でティッシュを設置してください。

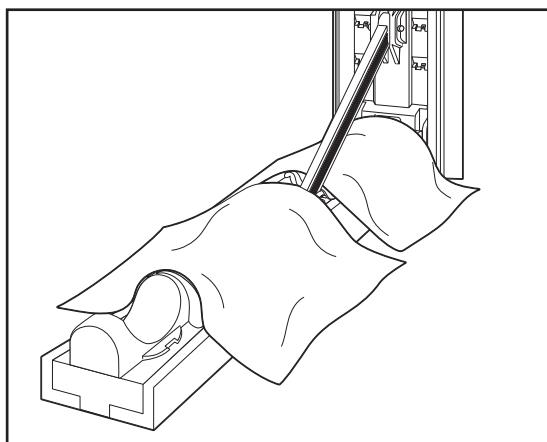
① ティッシュをアームの幅に合わせてたたみます



② 溝を覆うように畳んだティッシュを詰めます



③ 隙間がないようにもう1枚上から
ティッシュを敷きます



ピンを落としてしまってもミゾに入りません。

